

高保存サーマルラベル紙の 取扱いについて

製品特性を理解してご利用頂く為の案内です。

株式会社ムーブ
営業部

高保存サーマルラベル紙とは？

サーマルラベル紙（感熱ラベル紙）は、熱せられると化学反応を起こす発色剤を紙に塗ったもので、熱が加わった部分だけ発色させることで印刷を行っています。インクを使用しなくても印刷できるという特徴になりますが、時間が経つと次第に印刷が薄くなってしまいうという弱点が根本的に存在するため、長期間の保管には不向きであると考えられてきました。

それに対して弊社提供の高保存サーマルラベル紙は、長期間の保管にも耐えうるよう、耐光性能や耐熱性能などを高めたサーマルラベル紙を使用した製品となっております。既に10年以上に渡り、主に病院様にて処方ラベル・お薬手帳用ラベルなどの用途において、ご利用頂いております。

後述しますメリット・デメリットを理解した上で、取扱上の注意点を守って頂ければ、十分な性能を発揮しますので、是非ご検討ください。

サーマルラベル紙のメリット

- ▶ ラベル側が熱で発色する仕組みのため、インクリボンが不要。
- ▶ 消耗品はラベルロール紙のみ、ランニングコストが安く済む。
- ▶ インクリボンが不要なため、使用済みインクリボンからの情報漏えいの心配がない。
- ▶ プリンタの構造がシンプルになるため、故障のリスクが低い。

サーマルラベル紙のデメリット

- ▶ ラベル側が発色する仕組みのため、永久保管は不可能である。
- ▶ 水分、アルコールなどの化学系薬品に弱い。
- ▶ 擦れに弱い。（硬い物で擦ると発色してしまう。）

取扱上の注意点

製品の特徴を理解した上で、下記取扱上の注意を守って運用頂けますと、十分な性能を発揮し、長期間の保管も可能となります。

【印刷時】

▶ 十分な印字濃度（出力）※が出る設定で印刷を行ってください。

※Windowsでは、デフォルト高出力の専用ドライバを用意しております。その他のOSでも対応可能、ご相談ください。

印刷時に擦れたような薄い印字濃度では長期保管は困難なため、必ずご確認ください。

▶ 小さ過ぎる文字や細い線は長期保管に向かないため、使用を避けてください。

特に明朝体は線が細いので非推奨、ゴシック系を推奨します。

▶ 使用前の用紙も、保管に注意してください。

直射日光は避け、温度・湿度の安定した暗所に保管してください。

ラベルは、お届け後1年以内に使用して頂きたいので、購入数量についてもご配慮願います。

【印刷後】

▶ 水分や、アルコールなどの薬品に触れないよう注意してください。

水分、消毒用のアルコール、ハンドクリーム含む化粧品類との接触は避けてください。

▶ 直射日光を避け、温度・湿度の安定した場所に保管してください。

保管推奨環境：温度 $20\pm 5^{\circ}\text{C}$ 湿度 $60\pm 10\%$ の暗所

▶ スタンプ類との併用は避けてください。

特に黒色のインクにはアルコールが多く含まれるためNG、朱肉は印字文字と重ならなければ影響は軽微です。

同様に、蛍光ペンや修正液なども使用しないでください。

▶ 有機溶剤・可塑剤等の薬品、又はそれらを含む物との接触は避けてください。

ポリ塩化ビニル製品、ゴムマット、消しゴム、ラップ、合成皮製品など

お届けする高保存ラベル製品には、必ず取扱上の注意書面を添付し周知に努めております。

そちらの書面も予めご確認ください。

高保存ラベルロール紙 製品紹介

TSP743Ⅱ-LFX(S)シリーズ用

①

型番：HTRL8356PS

仕様：ラベル幅80mm、台紙幅83mm、長さ56m、10巻/1箱から

用途：処方ラベル、お薬手帳ラベル

特長：高保存対応ラベル紙、薄いラベルなため1巻あたりの長さが長い。

②

型番：HTRL8346LA

使用：ラベル幅80mm、台紙幅83mm、長さ46m、10巻/1箱から

用途：処方ラベル、お薬手帳ラベル、注射ラベル

特長：高保存かつ耐アルコール性能のあるラベル紙。①より薬品への耐性があります。

但し、紙厚が①より厚いため、1巻あたりの長さは短いです。

TSP847 II -LFXシリーズ用

①

型番：HTRL11256PS

仕様：ラベル幅106mm、台紙幅112mm、長さ56m、10巻/1箱から

用途：処方ラベル、お薬手帳ラベル

特長：高保存対応ラベル紙、薄いラベルなため1巻あたりの長さが長い。

②

型番：HTRL1129056PS

仕様：ラベル幅90mm、台紙幅112mm、長さ56m、10巻/1箱から

用途：処方ラベル、お薬手帳ラベル

特長：①の90mm幅モデル 他、95mm幅モデルもあり（受注生産）